

1-4 医師・看護師等の派遣

福島県立医科大学巡回診療チームへの看護師派遣

福島県災害対策本部長からの依頼に基づき厚生労働省から看護師派遣要請があり、4月12日(火)から4月28日(木)まで5名ずつの看護師を継続して福島県立医科大学附属病院の巡回診療チームに派遣した。診療チームは福島市、相馬市、いわき市、会津地方などの避難所を巡回し、健康状態、生活環境の調査や下肢静脈血栓症(エコノミー症候群)の検査・予防医療、心のケアを実施した。

【医療班派遣病院】

	派遣期間	派遣病院
第1班	4/12~4/15	いわき病院
第2班	4/18~4/22	東佐賀病院、大分医療センター、別府医療センター、都城病院
第3班	4/25~4/28	西埼玉中央病院、千葉東病院、村山医療センター、横浜医療センター、相模原病院



- ① 都城病院 (新地町)
- ②③ 第2班 (九州ブロック管内病院)
- ④ 村山医療センター (相馬市)
- ⑤ 千葉東病院 (相馬市)
- ⑥ 相模原病院 (福島市)
- ⑦ 第3班 (関東信越ブロック管内病院)



集団避難所への看護師派遣

地震や東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、福島県双葉町等の住民約2,000人が埼玉県にある「さいたまスーパーアリーナ」に一時的に集団避難された。地元医師会が中心となり救護ステーションが3月18日夕から設置され、西埼玉中央病院では看護師7名を派遣し、避難生活の疲れで風邪やインフルエンザに罹ったり、高血圧、糖尿病などの持病の薬を切らした住民への対応等を行った。



さいたまスーパーアリーナ

その他職員の派遣

自治体、大学、看護協会等の機関からの依頼に基づき13病院から医師、看護師等25名を派遣した。

派遣病院	依頼元	派遣者（人数）	活動地域	活動概要
北海道医療センター	北海道庁	医師（1） 看護師（1）	宮城県気仙沼市	北海道庁心のケアチームとして派遣
岩手病院	国境なき医師団	医師（1）	宮城県三陸町	救護所での診療
沼田病院	日本医療社会福祉協会 群馬県理学療法士会	MSW（1） 理学療法士（1）	宮城県石巻市 群馬県片品村	避難者の退所支援 避難者の理学療法支援
埼玉病院	NPO 法人 AMDA	医師（1）	宮城県南三陸町	AMDA医療チームとして派遣
災害医療センター	日本医科大学附属病院	医師（1）	宮城県気仙沼市	日本医科大学心のケアチーム
横浜医療センター	横浜市	事務職（1）	宮城県気仙沼市	横浜市医療班として派遣
箱根病院	日本プライマリ・ケア連 合学会	医師（1）	宮城県気仙沼市	救護所での診療
新潟病院	新潟県	臨床検査技師（6）	新潟県長岡市	避難者のエコノミー症候群検査
さいがた病院	新潟県 日本精神福祉士協会	臨床検査技師（2） 精神保健福祉士（1）	新潟県柏崎市 宮城県石巻市	避難者のエコノミー症候群検査 東北大学心のケアチームとして派遣
	新潟県	看護師（1） 心理療法士（1）	福島県相馬市	新潟県心のケアチームとして派遣
金沢医療センター	日本医療社会福祉協会	MSW（1）	宮城県石巻市	避難者の退所支援
賀茂精神医療センター	広島県	心理療法士（2）	福島県郡山市	広島県医療班
九州医療センター	福岡県看護協会	看護師（1）	宮城県内避難所	災害支援ナース
宮崎東病院	宮崎県	医師（1）	岩手県	宮崎県心のケアチームとして派遣

①北海道医療センター（北海道心のケアチーム）

②加茂精神医療センター（広島県医療班）

③④新潟病院（エコノミー症候群の検査）

